

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

| No. | 担当課 | 事業名 | 事業目的 | 事業費 | 交付金充当額 | 事業始期 | 事業終期 | 事業実績 | 効果検証結果 |
|-----|-------|------------------------|---|-------------|-------------|---------|---------|--|--|
| 1 | 観光課 | 商品券配布事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、町内での消費が低迷している。町民1人当たり2万円の町内限定の商品券を配布することで町内の消費を促し、経済の活性化を見込む。 | 219,334,560 | 137,362,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務消耗品費 608,109円 ・商品券印刷 953,480円 ・配布用封筒印刷 75,625円 ・事業周知チラシ印刷 59,290円 ・抽選会周知チラシ印刷 42,240円 ・商品券等郵送料 2,089,056円 ・振替手数料 430,760円 ・取扱店募集管理業務委託 1,042,000円 ・事務機リース(計数機) 315,000円 ・商品券換金 213,719,000円 | 換金率は、98.62%となり、総額で213,719,000円の商品券が町内で使用され、地域経済の活性化を図ることができた。参加事業者からは、2回目の商品券事業となったが、想定よりも商品券の利用があり、売上の増加に効果があったという声が多かった。 |
| 2 | 観光課 | 観光PR事業 | 緊急事態宣言等により町内への観光客が激減するなか、デジタルコンテンツを主体に観光PRを実施し、収束後の観光客の増加を狙う | 29,370,200 | 15,700,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・広告宣伝費 3,454,000円 ・観光PR動画作成更新業務 2,649,900円 ・インスタグラム運用業務 5,043,500円 ・観光情報WEBサイト構築業務 16,335,000円 ・観光情報WEBサイト保守運用業務 209,000円 ・電子看板デジタルサイネージ3台購入 1,626,900円 ・デジタルサイネージ用ポータブル電源 51,900円 | <p>広告宣伝事業について、9媒体（ラジオ、新聞、インスタ等）を使って観光PRを実施した。観光webサイト構築・PR動画作成事業について、R4.2月～9月までのwebサイトセッション数累計は31,198であった。</p> <p>インスタグラム運用事業について、R4.9月現在のフォロワー数1,700人を超え、有効な情報発信基盤となっている。</p> <p>デジタルサイネージ購入事業について、町内観光拠点3箇所に配置し、観光PR動画を使い情報発信している。</p> |
| 3 | 観光課 | やまなレグリーンゾーン認証制度取得等奨励事業 | 山梨県実施の「やまなレグリーンゾーン認証制度」導入を町内の事業者に促すため、取得事業者の費用負担の軽減を図るため認証取得の際、奨励金を交付する。また、「無尽でお助けキャンペーン」の継続実施に合わせ町内の事業者への参加支援、利用者の増加に向けて啓発を図る。 | 1,000,000 | 500,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・認証取得奨励金 100,000円 ・GZ認証施設パンフレット印刷 7万枚 515,900円 ・パンフレット新聞折込料(町負担分) 384,100円 | <p>認証を取得した事業者に対して、オリジナルの昇り旗、ポスターを配付するとともに、奨励金を交付する事業で、新型コロナウイルス感染防止対策補助事業として実施した。</p> <p>交付した事業者は2件。また、GZ認証施設をまとめたパンフレットを作成し、町内外への頒布を実施した。認証店が一目でわかり安心安全な店選びに役立ったとの声が寄せられている。</p> |
| 4 | 企画政策課 | テレワーク設備整備事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、テレワークやワーケーションなど新たな働き方の動きやニーズが高まっている。受け入れ体制を整備することで、地方へのテレワーク等の誘致を促進し、地域に根差した新たなビジネスの創出や地域経済、地元産業など地域活性化を図ることを目的とする。 | 7,501,230 | 3,751,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN環境構築工事 1,765,500円 ・テレビ会議システム1式 782,848円 ・オフィス用品類 3,780,172円 (ワークテーブル6台、チェア14脚、パネル1式、パーテーション1式、ロッカー3台、ホワイトボード2台、カウンター3台、スツール4台、椅子2脚、サイドテーブル2台、プリンタ1台) ・その他物品 1,172,710円 (掃除機1台、サーキュレータ2台、ブラインド5台、観葉植物5点、照明3台、ラック1台、案内板1台、ピクチャールール6m、額5枚、ポータブル電源2台) | テレワーク設備等の受け入れ体制を整備することで、新型コロナウイルス感染症拡大による新たな働き方として、テレワークを活用したサテライトオフィス、シェアオフィス、コワーキング、ワーケーションなどの誘致を促進し、地域に根差した新たなビジネスの創出や地域経済、地元産業など地域活性化の進展の一助とすることができた。 |
| 5 | 福祉保健課 | 新型コロナウイルス検査費用町単独助成事業 | 高齢者が介護施設などに入所する際に行う抗原定量検査費用の助成事業 | 150,000 | 100,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・検査助成費 3,750円×40名=150,000円 | 入所前に検査を必須とする施設もある状況下で支援を行うことで、高齢者及び家族の負担軽減を図ることができた。 |

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

| No. | 担当課 | 事業名 | 事業目的 | 事業費 | 交付金充当額 | 事業始期 | 事業終期 | 事業実績 | 効果検証結果 |
|-----|--------------|----------------------|---|------------|------------|----------|---------|--|--|
| 6 | 下部支所 | 下部奥の湯温泉事業助成事業 | 下部奥の湯温泉に加入している旅館業者等に対し、分湯使用料を減免することにより、新型コロナウイルス感染症の影響で、大きく減収している事業者の負担軽減を図る。 | 3,583,800 | 3,583,800 | R3.4.1 | R4.3.31 | 減免額（12月期使用分） <ul style="list-style-type: none"> ・19,800円×15口×12月分=3,564,000円 ・19,800円×1口×1月分=19,800円 | コロナ禍により来客数が減少し経営困難になる中で、休業補償等を実行し経済負担を軽減することで、事業所の運営維持へとつなげることができた。 |
| 7 | 学校教育課 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 学校内における感染予防を目的として備品、消耗品類を購入する。 | 3,339,711 | 1,600,000 | R3.2.10 | R3.9.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 536,839円、 ・プロジェクター機器一式 512,800円 ・大型冷風機2台 180,400円 ・プログラミング学習用ロボット3台 39,600円 ・オイルヒーター1台 305,000円 ・空気清浄機22台 1,177,000円 ・水栓用レバーハンドル48個 90,662円 ・パーテーション8台 182,760円 ・足踏み式消毒液スタンド17台 258,650円 ・教員研修用DVDソフト1式 56,000円 | 小中学校における感染対策のための消耗品や備品を整備することで、児童生徒及び教職員の感染リスクを低減することができ、学校で過ごす時間をより安全安心にすることが可能となった。 |
| 8 | 観光課 | 事業者支援事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた事業者に対し支援金を交付する。 | 12,140,400 | 12,140,400 | R3.9.13 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・飲食料店等支援金事業 33事業所 4,550,000円 ・宿泊施設事業継続支援金事業 19事業所 2,850,000円 ・観光関連事業者継続支援金事業 39事業所 3,900,000円 ・支援金交付業務委託 840,400円 | コロナ5波による、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出により、事業継続に大きな影響を受けていた対象事業者からは、金額の大小にかかわらず事業継続資金として役立ったとの声が寄せられた。 |
| 9 | 生涯学習課 産業課 | 指定管理者支援事業 | 町の指定管理施設で、従業員が新型コロナウイルス感染により休業を要請した飲食料店へ休業補償及び、感染症拡大により収益が減収したため、指定管理者が町に収める指定管理納付金を減免する。 | 1,220,000 | 1,220,000 | R3.4.1 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・味菜庵休業補償 休日等 45,000円×8日=360,000円 平日 28,000円×5日=140,000円 ・ゆばの里指定管理者料 60,000円×12月分=720,000円 | コロナ禍により来客数が減少し経営困難になる中で、休業補償等を実行し経済負担を軽減することで、事業所の運営維持へとつなげることができた。 |
| 10 | 子育て支援課 | 子育て世帯への臨時特別給付金（町単独分） | 子育て世帯への臨時特別給付金事業の所得制限により給付対象とならない世帯へ町単独分として子ども1人付き100,000円の給付を行う。 | 2,803,298 | 2,500,000 | R3.12.17 | R4.3.31 | <ul style="list-style-type: none"> ・郵送料 1,428円 ・手数料 1,870円 ・中学生以下 24人×100,000円=2,400,000円 ・高校生 4人×100,000円=400,000円 | 対象者への給付率は100%となった。子育て世帯への臨時特別給付金事業の所得制限により給付対象とならなかった世帯へ給付を行うことで、町民全体への生活支援を行うことができた。 |

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況

| No. | 担当課 | 事業名 | 事業目的 | 事業費 | 交付金充当額 | 事業始期 | 事業終期 | 事業実績 | 効果検証結果 |
|-----|--------|---------------|---|-------------|-------------|----------|---------|--|--|
| 11 | 総務課 | 感染症対策事業 | 感染症対策として、抗原検査キットを購入し、町主催の多くの人が集まる事業において検査を実施することで、感染症拡大の防止に努め、安心安全な事業を実施する。また、町職員の感染による行政サービスの停滞を防ぐため検査を行い早期発見、職場での感染拡大を防ぐ。 | 2,640,000 | 2,640,000 | R4.1.19 | R4.3.31 | ・抗原検査キット購入 1,320円×2,000個=2,640,000円 | 消防団出初式等において多数の参加者に対し抗原定性検査を行い、安全なイベント運営と同時にクラスターの発生防止に役立てることができた。また、職員やその家族の感染者が出た場合、接触のある職員へ検査を用いることで、二次感染を未然に防ぐことができた。 |
| 12 | 子育て支援課 | 子ども・子育て支援交付金 | 地域子育て支援センターにて、感染症対策として行われるリモート会議や研修に対応するためのパソコンを購入する。 | 190,000 | 63,000 | R3.12.17 | R4.3.31 | ・ノートパソコン1台 190,000円 | オンライン研修参加率は100%となった。感染症対策として行われるリモート会議や研修に参加できるようになり、今後の新しい働き方に対応できる体制を構築できた。 (地域子育て支援センター「ぬくぬく」) |
| 13 | 福祉保健課 | 疾病予防対策事業費等補助金 | 新型コロナウイルス感染症流行下において、介護施設等に入所を希望する高齢者に対し入所前に行うPCR・抗原検査の検査費の助成をし、施設内での感染を予防する。 | 417,000 | 209,000 | R3.6.11 | R4.3.31 | ・PCR検査 20,000円×19人分=380,000円 ・PCR検査 7,000円×1人分 = 7,000円 ・抗原検査 7,500円×4人分 = 30,000円 | 希望者への検査率は100%となった。ワクチン接種が進む中で、希望者が減少した傾向はあるが、入所時等における感染予防の一助となった。 |
| 合計 | | | | 283,690,199 | 181,369,200 | | | | |